

NET119

緊急通報システム

～通報方法～



急病やケガのとき



火災のとき

NET119とは

NET119 は、携帯電話やスマートフォンからインターネットを利用して 119 番通報を行うことができるサービスです。

NET119 2.0 は、会話が不自由な「聴覚・言語機能障害者等」が、スマートフォン等により、いつでも全国どこからでも通報場所を管轄する消防本部へ音声によらない通報をできるようにするため、従来の NET119 を発展させ、異なる事業者間で接続可能となるよう定められた仕様です。

利用対象者

NET119 緊急通報システムは、事前登録制のサービスです。

利用対象者は、西胆振行政事務組合の管轄地域内に在住・在勤・在学の方で、聴覚に不自由を感じており補聴器等を使用しても難がある方、または日常生活での会話に不自由を感じており通報に不安のある方となります。

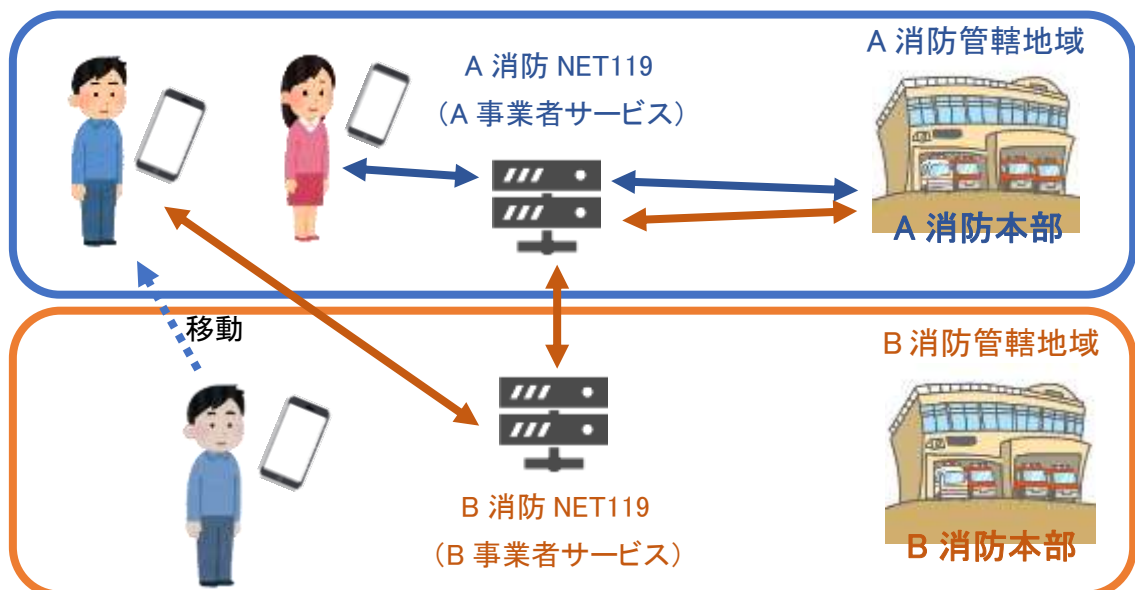


通報の流れ

NET119では、緊急時に携帯電話やスマートフォンからインターネット回線を経由して、消防本部に通報することができます。



また、管轄地域外から通報した場合でも、NET119番通報システム導入済みの地域であれば、サービス提供事業者に関係なく、緊急通報を、管轄する消防本部に通報できます。



スマートフォン・携帯電話の対応機種

下記要件を満たすスマートフォン・タブレット・フィーチャーフォンからサービスの利用が可能です。

- ・インターネットサービスの利用ができること
- ・メールサービスが利用できること
 - ※@の直前又は先頭にピリオドやハイフンなどの記号があるアドレス(****.@@.ne.jp)や、ピリオドやハイフンなどの記号が連続しているアドレス(**...***@@@.ne.jp)は使用できません。
- ・GPS 機能が付いていること

【 スマートフォン・タブレットの場合 】

- ・OS のバージョンが、Android(5.0 以降)、iOS(9.0 以降)であること

【 フィーチャーフォンの場合 】

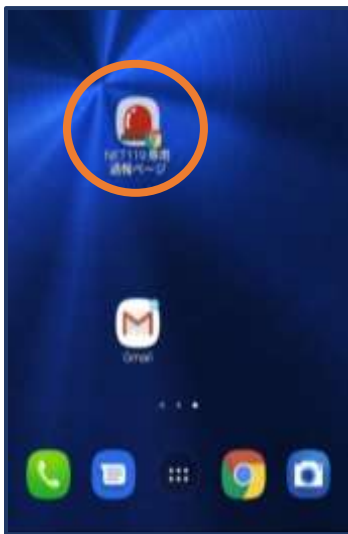
- ・SHA-2 証明書に対応していること
- ・cookie に対応していること

通報方法

① 通報

ブックマークまたはホーム画面から通報画面を表示します。

[Android の場合]



【Android の場合】
ホーム画面のアイコンから
通報画面を開きます。

[iOS の場合]



① ホーム画面から
Safariを開きます。



② お気に入り欄のアイ
コンから通報画面を開
きます。



③ Safari で他のペー
ジを開いていた場合、タブ
アイコンを押します。



④ 「+」マークから新しいペ
ージを開くと、②のお気に
入り画面が表示されます。

※位置情報サービスをオンにする方法

位置情報サービスがオンになっていなければ、通報することができません。



位置情報サービスがオフの状態
で、通報画面から「救急」または
「火事」を選択すると、下のよ
うなエラー表示が出ます。
(ご使用の機種によって表示内
容が異なります)

[Android の場合]



「OK」を押すと自動で位置情報サービスがオンになります。

[iOS の場合]



次ページの手順で位置情報サービスをオンにする必要があります。

[iOS の場合の位置情報サービスのオン設定手順]



①ホーム画面から「設定」を開きます。



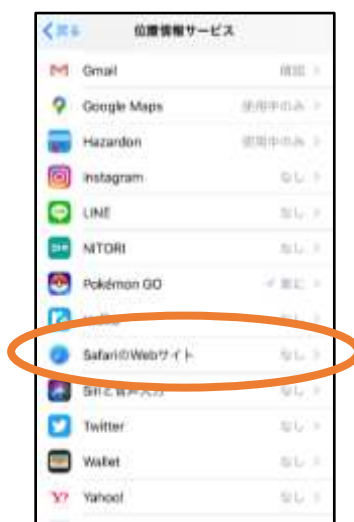
②「プライバシー」をタップします。



③「位置情報サービス」をタップします。



④「位置情報サービス」の設定をオンに切り替えます。

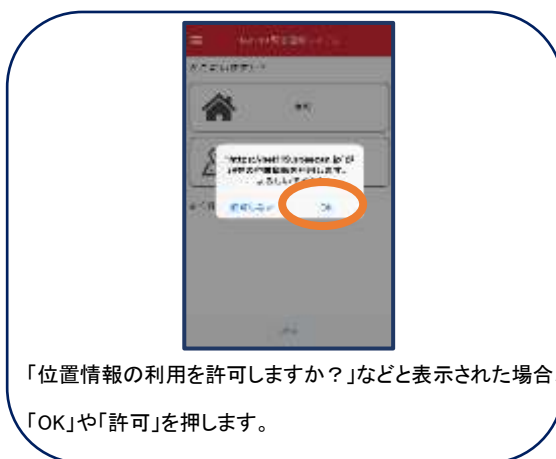


⑤アプリごとの設定欄で、「SafariのWebサイト」欄をタップします。



⑥「この App の使用中のみ許可」を選択します。

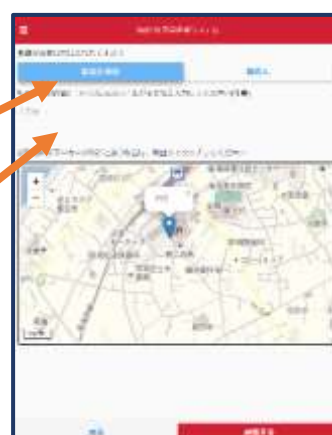
【自宅・よく行く場所からの通報】



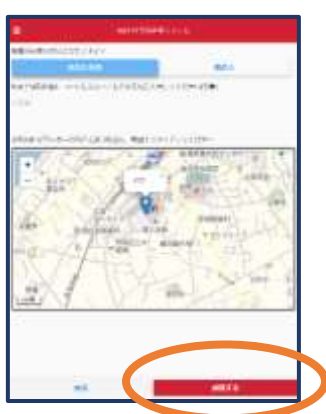
①「救急」「火事」のいずれかを選択します。



②「自宅」または事前に登録した「よく行く場所」を選択します。



③救護対象者、通報時に伝えたいこと（任意）を入力します。



④「通報する」のボタンをタップして通報します。



⑤通報が受け付けられるまで、呼び出し中の画面が表示されます。



⑥通報が受け付けられると、チャット画面に切り替わります。

【外出先からの通報】

ブックマークまたはホーム画面から通報画面を表示します。



①「救急」「火事」のいずれかを選択します。



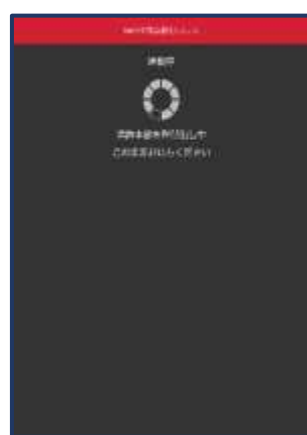
②「外出先」を選択します。



③救護対象者を選択します。位置情報がずれているときは、地図上にタッチして修正できます。



④「通報する」のボタンをタップして通報します。



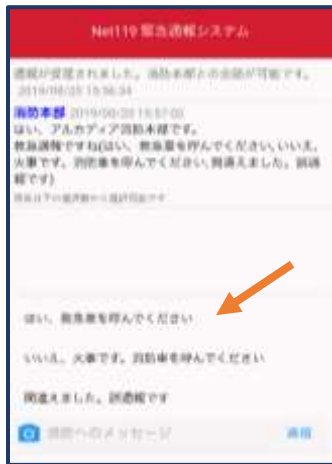
⑤通報が受け付けられるまで、呼び出し中の画面が表示されます。



⑥通報が受け付けられると、チャット画面に切り替わります。

②チャット

通報が受け付けられるとチャット画面に切り替わり、文字による双方向の会話ができるようになります。基本的には消防からの質問に通報者が答えるスタイルで会話を行います。



①通報を受け付けた消防本部から呼びかけが入ります。選択肢がある場合、タッチして回答できます。



②選択した回答が送信されます。



③任意のメッセージを送りたい場合は矢印(→)部に入力し、送信を押します。



④入力したメッセージが送信されます。



⑤カメラのマークから、写真を撮影し、送信することもできます。



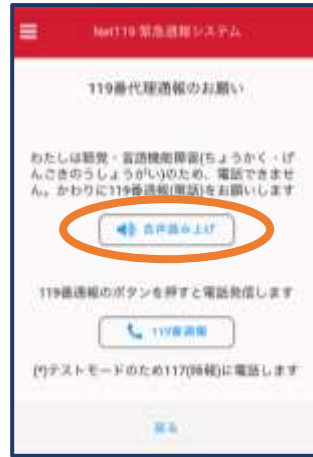
⑥「通報が終了しました。」というメッセージが表示されたら、安全な場所で待機します。

③代理通報

近くにいる人に、代理通報を頼むこともできます。



①通報画面で「他の人に音声通話をお願いする」を選択します。



②「音声読み上げ」をタッチすると、「わたしは聴覚・言語機能障害のため、電話できません。かわりに119番通報をお願いします」というメッセージが読み上げられます。

④練習通報

実際に消防本部に通報されない練習通報をすることもできます。通報方法は本番と同じです。



①通報画面左上をタッチし、メニューバーを開きます。



②「通報を練習する」を選択します。



③画面上部に「通報の練習中です。実際には通報されません」と表示された通報画面になります。



④チャット画面では、システムが自動で返信します。



⑤本番と同じように、カメラアイコンから写真を送ることもできます。



⑥3回やり取りを行うと、「練習通報を終了しますか?」と聞かれます。



⑦「はい」を選択すると、練習通報が終了します。「戻る」を押します。



⑧本番の通報画面に戻ります。